

しまなみ海道で 地域と世界の 未来を学ぼう！

夏休みの予定は決まりましたか？

尾道市因島 フィールドワーク合宿 参加者募集!!

「国際協力」×「地方創生」

中国5県在住/中国5県出身者対象
JICA中国主催

POINT
1

広島県内移住者数No.1の尾道
で未来のヒントを探す

尾道市因島が舞台。移住者が集まる魅力と過疎化というリアルな課題の両面に触れ、社会を見る目を養います。

POINT
2

課題を“可能性”に変える
実践体験ができる

地域の課題と魅力を掛け合わせ新しい価値を創造。「自分に何ができるか」を、実践的なアクションで試すチャンスです。

POINT
3

同じ志を持つ仲間と
出会える

社会貢献に本気の仲間が集結。多様な価値観に触れる協働作業が視野を広げ将来のキャリアを具体的に考える大きな一歩になります。

開催日程

8.17〔日〕▶▶▶8.26〔火〕

応募締切 | 7.19(土)

フィールドワークを通じて、参加者全員で地域の①課題②可能性③課題の解決法を考えます。多様な講師から学びながら、地域でのフィールドワークや現地交流などを行い、参加者や講師と共にそれぞれのプログラムを作り上げていきます。

ご応募について

滞在
場所

因島棕の里ゆうあいランド
(広島県尾道市因島棕浦町1069)

定員 10名

参加費

現地までの交通費及び食費等
(研修費、宿泊費、保険は無料)

対象

大学生・大学院生・短期大学生高等専門学校4・5年生
(中国五県在住/中国五県出身。全プログラム参加可能な方)
※国籍は問いませんが、日本語でフィールドワーク実施に必要なコミュニケーションができることを条件とします。

因島はどんなところ？



村上海賊の歴史と世界のサイクリストが集う「しまなみ海道」で知られる因島。造船業や観光業で活気にあふれ、県内トップクラスの移住者を惹きつける魅力的な島です。その一方で過疎化というリアルな課題も抱えており、新しい価値を創造する可能性に満ちています。



スケジュール

合宿開始までの流れ

7/10
20:00~

オンライン説明会

7/19

応募締切

選考

7/25

合格者発表

19:00 ~ 20:00

合格者オリエンテーション

※合格者の方はオリエンテーションに必ず参加ください。

7/29

合宿プログラム（予定）

	因 島
DAY 1	午後集合・オリエンテーション
DAY 2	チームビルディング / 因島フィールドワーク合宿経験者からの話 / 因島島内視察
DAY 3	課題解決について学ぶ（海外 地域開発 / フィールドワーク手法など） （国内 グローバル企業によるフィールドワークなど）
DAY 4	課題解決について学ぶ（海外 プロジェクト事例など）
DAY 5	マーケティングについて / グループディスカッション
DAY 6	ワークショップ企画準備
DAY 7	ワークショップ実施
DAY 8	自主調査
DAY 9	振り返り・報告会準備
DAY 10	午前報告会後帰路へ

お願い

※SNS等で活動内容を発信するため、合宿中に写真や動画を撮影しますのでご協力をお願いします。※合宿中の活動報告（note）、終了後のレポート提出、フォローアップ報告会へのご協力をお願いします。※参加前後は健康管理の徹底をお願いします。

講師紹介



世界規模で考え、足元から行動すること。広島出身・在住で国際協力を仕事にしている人たちのネットワーク。広島をこよなく愛し途上国支援をしつつ、日本国内の地域課題にも取り組んでいます。今回の企画を全面サポートしながら、一緒に作り上げていくメンバーです。この期間で気づいたことや、疑問点など今後のことなど色々相談してみましょう！

酒井 裕次 Yuji Sakai

株式会社プラス代表。
広島県移住受け入れコンソーシアム
事業のプロジェクトリーダーを務める。

長井 宏治 Koji Nagai

JICA 開発コンサルタントとして西アフリカ地域、ギニアとニジェールの業務に従事。現在は農業関連メーカーに勤務。

河野 敬子 Keiko Kono

開発コンサルタントの人材育成 / 広報活動 / 開発コンサルティング企業への就職支援活動等を行っている。

松木 寛子 Hiroko Matsuki

ODA コンサルタント。JICA 海外協力隊としてタンザニアに派遣。その後開発コンサルタントとしてパキスタンやパレスチナなどのプロジェクトに従事。

大下 風歩 Nagiho Ohshita

上島町島おこし協力隊。昨年度から愛媛県立弓削高校の公営塾スタッフとして勤め高校生への学習支援・キャリア教育に携わる。

